Creative Enzymes®

Pseudomonas fluorescens由来のβ-ガラクトース脱水素酵素S、組換え品

Cat. No. NATE-1710

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、ガラクトース1-脱水素酵素（EC 1.1.1.48）は、次の化学反□を触媒する酵素です：D-ガラクトース + NAD+ ⇌ D-ガラクトノ-1,4-ラクトン + NADH + H+。したがって、この酵素の2つの基質はD-ガラクトースとNAD+であり、3つの生成物はD-ガラクトノ-1,4-ラクトン、NADH、およびH+です。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特にNAD+またはNADP+を受容体とする供与体のCH-OH基に作用するものです。この酵素はガラクトース代謝に関与しています。
用途	β-ガラクトース脱水素酵素Sは、血液中のガラクトースおよびガラクトース-1-リン酸のレベルを測定するために、比色微小アッセイ法で使用されています。
別名	D-ガラクトース:NAD+ 1-オキシドレダクターゼ; D-ガラクトース脱水素酵素; ベータ-ガラクトース脱水素酵素; NAD+-依存性D-ガラクトース脱水素酵素; ガラクトース 1-脱水素酵素; EC 1.1.1.48; ガラクトース脱水素酵素

製品情報

種	フルオレッセンス菌
由来	E. coli
形態	3.2 M 硫酸アンモニウム溶液中の懸濁液、pH 約6。
EC番号	EC 1.1.1.48
活性	80 U/mg タンパク質
混入物	<0.01% ADH, <0.01% ß-ガラクトシダーゼ, <0.1% LDH, <0.05% NADH オキシダーゼ
備考	研究用のみを目的としており、人間、治療または診断用途には使用しないでください。

保管・発送情報

保存方法	-20°Cで保管してください。